

特別・教養講座 講師紹介

※やむを得ない事情で講師、講座内容を変更する場合がございます。予めご了承ください。

特別講座(13:00～14:20)

(敬称略)

日時	講師	内容
令和7年 5月 14日(水) 13:00～14:20	大橋 洋平 JAあいち厚生連 海南病院 緩和ケア病棟 医師	「余命より足し算命で気い楽に生きる」 足し算命。手術そして抗ガン剤、しんどいガン治療を計10ヶ月頑張ったにもかかわらず転移が判明した時、余命に対して思いついた。1年以上は生きられぬと2019年4月に腹をくった己が、今を生きている。嬉しくはない余命のカウントダウンではなく、一日一日を積み重ねた足し算で。これが心地いい。病を持ち治療を続ける以上、体が楽にとはなかなかいかない。でも気い楽には生きられる。こんな思いをあなたに届けたい。
7月 30日(水) 13:00～14:20	中貝 宗治 一般社団法人 豊岡アートアクション 理事長 前 豊岡市長 元 兵庫県議会議員	令和7年度丹波OB大学・丹波の森大学合同地域公開講座 「ローカル&グローバルの挑戦」 我が国において、ローカルであることは、永らく停滞や後進性の象徴の様に思われてきた。しかし今、ローカルであること、地域固有であることは、世界と結びつくことで大きな可能性を持つことが明らかになってきた。そのことを「小さな世界都市」を目指す豊岡の取組を例にお話します。
12月 17日(水) 13:00～14:20	山下 史朗 元兵庫県教育委員会文化財課長 兵庫県企画部地域振興課 歴史資源活用専門官	「丹波の森が残した古代遺跡と県立考古博物館の整備」 丹波地域は太古の時代から遺跡の宝庫でした。3万年前の西日本最大級の旧石器時代遺跡や特徴的な古墳や古代の里長の館、戦国の城など豊富な調査結果を紹介するとともに、これらの成果が県立考古博物館整備に繋がった経緯についてお話します。

教養講座(10:30～11:50)

(敬称略)

日時	講師	内容
令和7年 7月 9日(水) 10:30～11:50	藤原 真紀 ダンスインストラクター	「懐かしさが元気の秘訣！懐メロでちょいトレのすすめ」 ”認知症予防”のために、実際に体験していただく「懐メロダンスエクササイズ」がどのような効果をもたらすか。前半講話を通してご説明し、後半はメリットを理解した上で実際に体験していただきます。
9月 3日(水) 10:30～11:50	田中 哲也 元兵庫県立学校校長 元兵庫県立円山川公苑公苑長 元姫路大学特任講師	「良寛～老荘思想を実際に生きた日本人～」 老子・荘子の言う「無為自然」を実際に生きた日本人がいます。良寛です。禅の思想は「老荘思想」がルーツです。良寛は曹洞宗の禅僧ですが、宗派にこだわることなく、住職の依頼を断るなど、一度も寺を持たず一生涯托鉢僧として、故郷で心の中に漢詩、和歌を記録し続けました。良寛が残した漢詩、和歌等を読みながら、その生い立ちと生き様をたどり、晩年には老荘思想を実際に生きたことを「老子」「荘子」等を参照しながら確認し、ストレス社会、不安社会を生きる心構えについて考えたいと思います。
12月 3日(水) 10:30～11:50	赤澤 宏樹 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所教授	「緑は悪者？～公園や街路樹問題から考える地域社会～」 報道で「公園は迷惑施設」「街路樹を伐採して欲しい」等の内容を目にする場合があります。みんな緑が好きだったはずなのに、今は悪者になってしまったのでしょうか。何が起きているのかを通じて、地域社会について考えます。
令和8年 2月 4日(水) 10:30～11:50	横関 進 株式会社自然楽社 代表取締役	「定年起業と天地有機の養蜂」 定年後の第2の人生として無農薬養蜂を起業したことをとおして、新たな生きがいづくりや思わぬ出会い、若い人たちの楽しい交流などをお話します。また、無農薬養蜂では天地有機すなわち自然の摂理を知り、それを養蜂に活かして丹波篠山の蜂蜜を特産品にしようという取組についてもお話します。皆さんの第2の人生の参考になれば幸いです。